

令和元年度第2回東京都石油コンビナート等防災本部幹事会
議事概要

開催日時	令和元年8月27日(火) 14時00分～14時30分
場 所	都庁第一本庁舎 9階
出席者	東京都石油コンビナート等防災本部幹事会幹事(代理含む) 27名
議 題	(1) 東京都石油コンビナート等防災計画(素案)について (2) 石油コンビナート等防災対策の新たな推進体制について (3) その他
要 旨	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 東京都石油コンビナート等防災計画(素案)について</p> <p>○(事務局)資料1-1及び1-2に基づき、東京都石油コンビナート等防災計画(素案)について説明</p> <p><質疑・発言></p> <p>○(三愛石油株式会社)今説明頂いた計画素案に関連し、現在の弊社屋外タンク施工と防災対策の進捗について補足する。</p> <p>2基の屋外タンク施工は、全体工程の約90%が完了している。令和2年2月供用開始に向け、予定どおり施工は進んでいる。</p> <p>防災対策の進捗状況は、特定防災施設の非常通報設備は既に設置済、運用を開始しており、屋外給水施設は令和元年12月完成予定。</p> <p>防災資機材の状況は、オイルフェンスを増強し、展張要員を配置予定。化学消防車等を、今後配備予定。</p> <p>既に事故発生時に備えた通報態勢を整えており、運用を開始している。</p> <p>そのほか防災訓練計画を基に、自衛消防隊による訓練等を実施している。今後、公設消防隊と合同による訓練を予定している。</p> <p>今後もハード対策、ソフト対策ともに所定の期限までの対応を着実に進めていく。</p> <p>○(幹事長)現在までの進捗をご説明頂き、順調に対策が進んでいることが確認できた。三愛石油株式会社におかれては、関係各機関との連携を強化のうえ、特定事業者として災害予防対策等を着実に取り組んでいただきたい。</p> <p>○(東京海上保安部)三愛石油株式会社羽田支社とは、特別防災区域に指定される以前から、東京港排出油等防除協議会や危険物荷役専用栈橋保有施設としての点検、指導などを通じて防災対策の連携強化を行ってきた。引き続き</p>

き、防災対策の強化を進めていく。

東京都との連携については、関係部局と日頃から訓練や事案対応などにより連携を行っている。連絡体制についても東京都防災行政無線などにより関係機関と連絡手段が確保されている。訓練等を通じて連携の強化を進めていく。

東京都の石油コンビナート等特別防災区域において、航空燃料の流出などの災害が発生した場合には、海上保安部として巡視船艇による流出油の拡散防止、回収などのほか二次災害防止の観点から、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律等に基づき、状況に応じて周辺海域における船舶の航行・停泊を制限することも想定される。

今後とも関係機関と訓練や会議等を重ね、災害発生時における迅速、確実な対応が図られるよう努める。

○（幹事長）ご発言、ありがとうございます。都と様々な形で連携させていただいている。今後も、関係機関等との緊密な連携を保ち、付近海域における災害の発生予防にご協力いただき、万が一発災した場合には、その災害の拡大防止等を図っていただきたい。

○（事務局）ただ今、海上における防災体制について東京海上保安部よりご発言いただいた。よろしければ、陸上における防災体制について、東京消防庁よりご発言いただきたい。

○（東京消防庁）本防災計画における当庁の主な役割は二つあり、一つは災害の予防に関する業務である。特定事業所の各種施設等が消防法や石炭法の基準に適合し、安全性が担保されているかを審査・検査などにより確認している。年末に完成予定の屋外タンクや屋外給水施設の検査を適正に執行していく。また、来年2月の屋外タンクの供用開始に合わせ、当庁消防部隊との連携訓練の実施についても計画しており、今後、自衛防災組織の指導育成にも力を入れ、東京国際空港地区の防災力の向上を図っていく。

二つめとして、災害発生時の対応では、特定事業所である三愛石油株式会社羽田支社、各防災関係機関と協力し、火災等の災害防除と被害軽減のための活動にあたることとなる。当庁では、より迅速・効果的な危険物火災対応を可能とするため、新たに各種防災資機材等を導入するなど、万全な災害対応ができる体制を整備している。

最後に民間応援の枠組みである東京危険物災害相互応援協議会について説明する。同協議会は、有事の際に会員事業所が備蓄する防災資機材を相互応援する協定である。有事には防災関係機関だけでなく

民間事業者による応援も行われこととなり、今後更なる相互応援体制の強化及び防災資機材の整備充実が図られるよう、一層の支援をしていく。

○（幹事長）ご発言、ありがとうございました。東京消防庁の体制の強化、防災資機材の整備の充実、民間事業者の相互応援体制の確立を図っていただけるとのこと。引き続き陸上、海上両面での連携を図り万全の態勢を構築に協力いただきたい。

○（事務局）ほかに質疑・発言無いようであれば石油コンビナート等防災計画素案を承認したい。ご異議あるか。

（「異議なし」との声）

○（事務局）それでは、石油コンビナート等防災計画素案について、本幹事会として承認する。

今後のスケジュールは、8月28日から9月30日まで、パブリックコメントを実施し、都民の皆さまのご意見を踏まえ、12月に東京都石油コンビナート等防災本部会議を開催し、計画の承認をいただく予定である。

（2）石油コンビナート等防災対策の新たな推進体制について

○（事務局）資料2に基づき、石油コンビナート等防災対策の新たな推進体制について説明

<質疑・発言>

○ なし

○（事務局）質疑・発言無いようであれば石油コンビナート等防災対策の新たな推進体制として東京都石油コンビナート等防災対策推進WGを設置したい。ご異議あるか。

（「異議なし」との声）

○（事務局）それでは、東京都石油コンビナート等防災対策推進WGの設置について承認する。

（3）その他

○ なし

	3 閉会
--	------